

# ふるさとワイド

ついでに東

## 愛着理論で関わり方解説

鳥取で不登校  
対策セミナー

不登校の要因や子どもとの関わり方をテーマにしたセミナーが、鳥取市富安2



丁目のさざんか会館で開催された。不登校カウンセラینگ&セラピー「クローバー」代表の西村明倫さんが、不登校改善に必要な対処法などについて語った。

不登校親の会「鳥取タンポポの会」(森英俊代表)が主催。セミナーは毎年実

対処法などを説明する  
西村さん

施しており、この日は保護者や支援者など13人が参加した。

西村さんは、特定の養育者との密接な関係を求める「愛着」の理論を用いて、

親子の愛着関係をベースに解説。親が子どもの「安全基地」となり安定した愛着関係があれば「子どもは自ら進んで行動し、不登校も改善に向かう」と説いた。

不安や悩みを受け止めることや、子どもの気持ちを理解し共感して話を聞くことが大切だとし「普段のやりとりの中で、安心安全を感じられるものをそっと添えて」と語った。

参加した兵庫県新温泉町の70代女性は「不登校についての話題がもっと一般化し、誰でも相談できる地域社会になればと願う。そのためにはしっかりとした組織が必要」と話した。

(渡辺暁子)